

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月 30日

栃木県知事
福田 富一 様

提出者

住 所 栃木県那須塩原市上赤田238
氏 名 宮沢建設株式会社
代表取締役 宮澤 卓也
電話番号 0287-36-0792

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	宮沢建設株式会社
事業場の所在地	栃木県那須塩原市上赤田238
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業 [06]
②事業の規模	元請完成工事高 6.8億円/年
③従業員数	25人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙2のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 一般廃棄物の混入を防止		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	排出量	別紙3のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 一般廃棄物の混入を防止		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 他の種類の廃棄物と分別し、保管する		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 分別を徹底する		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

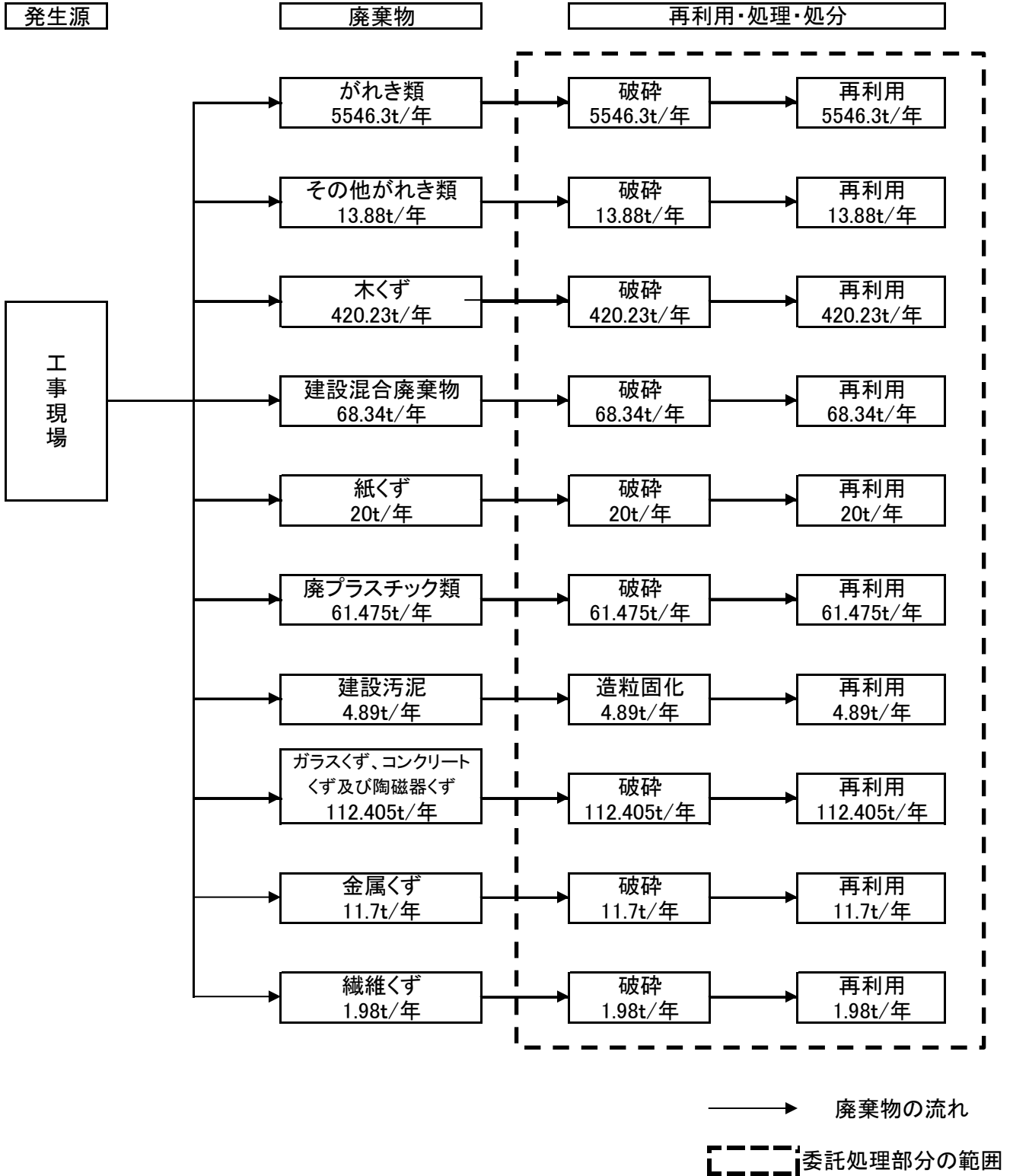
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙3のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙3のとおり		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙3のとおり	
	全処理委託量	別紙3のとおり	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t
	(今後実施する予定の取組)		
別紙3のとおり			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1



別紙2

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者		所属: 工事統括部	職名: 工事統括部長
廃棄物担当		組織名: 工事統括部、土木工事事部、建築工事事部 組織人数: 3人	職名: 部長
役割	環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理に関する検討 ・廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管運営を行う上で必要な事項を検討する。 ◎委員長－工事統括部長 ○委員－関連部署部長 ・事務局－工事統括部 	
	統括責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理方針の策定 ・処理業者、処理状況の調査 ・廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認 	
	廃棄物管理担当	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理計画の作成(施工計画書) ・廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ・処理業者の調査、選定及び管理 ・委託契約の締結 ・産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理 ・監督官庁への各種報告 ・社員、関連会社に対する教育・啓発 	
<p>廃棄物管理組織</p> <pre> graph TD RD[代表取締役] --- M[管理部] RD --- S[営業部] RD --- CM[工事統括部(廃棄物処理統括責任者)] subgraph CM_Box [] CM --- EMC[環境管理委員会] EMC --- CE[土木工事事部] EMC --- CA[建築工事事部] end </pre>			

別紙3

R4年度実績値 及び R5年度目標値

	がれき類		その他がれき類		木くず	
	実績[t]	目標[t]	実績[t]	目標[t]	実績[t]	目標[t]
排出量	5646.34	5081.71	13.88	12.49	420.23	378.21
自己再生利用量						
自己熱回収量						
自己中間処理減量化量						
自己埋立処分 又は海洋投入加分量						
全処理委託量	5646.34	5081.71	13.88	12.49	420.23	378.21
優良認定処理業者へ	3731.08				139.9	
再生利用業者へ						
認定熱回収業者へ						
認定熱回収業者以外へ						

	建設混合廃棄物		紙くず		廃プラスチック類	
	実績[t]	目標[t]	実績[t]	目標[t]	実績[t]	目標[t]
排出量	68.34	61.51	20	18.00	61.475	55.33
自己再生利用量						
自己熱回収量						
自己中間処理減量化量						
自己埋立処分 又は海洋投入加分量						
全処理委託量	68.34	61.51	20	18.00	61.475	55.33
優良認定処理業者へ	14.42		20		9.2	
再生利用業者へ						
認定熱回収業者へ						
認定熱回収業者以外へ						

	建設汚泥		ガラスくず		金属くず	
	実績[t]	目標[t]	実績[t]	目標[t]	実績[t]	目標[t]
排出量	4.89	4.40	112.405	101.16	11.7	10.53
自己再生利用量						
自己熱回収量						
自己中間処理減量化量						
自己埋立処分 又は海洋投入加分量						
全処理委託量	4.89	4.40	112.405	101.16	11.7	10.53
優良認定処理業者へ			43.79		11.7	
再生利用業者へ						
認定熱回収業者へ						
認定熱回収業者以外へ						

	繊維くず	
	実績[t]	目標[t]
排出量	1.98	1.78
自己再生利用量		
自己熱回収量		
自己中間処理減量化量		
自己埋立処分 又は海洋投入加分量		
全処理委託量	1.98	1.78
優良認定処理業者へ		
再生利用業者へ		
認定熱回収業者へ		
認定熱回収業者以外へ		